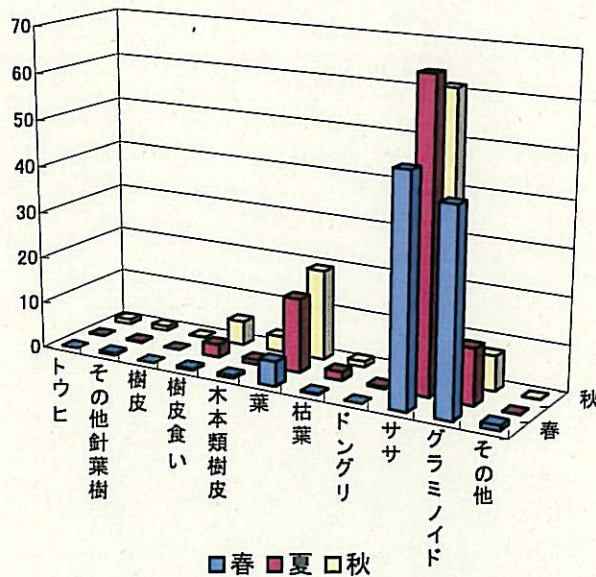


## 食性分析結果

項目	春	夏	秋
トウヒ	0.0	0.0	1.0
その他針葉樹	0.4	0.3	0.9
樹皮	0.0	0.0	0.0
樹皮食い	0.4	2.8	5.2
木本類樹皮	0.6	1.0	3.4
葉	5.3	15.9	19.4
枯葉	0.2	1.8	1.2
ドングリ	0.0	0.5	0.0
ササ	48.7	65.7	61.3
グラミノイド	43.3	12.0	7.5
その他	1.1	0.1	0.1
計	100.0	100.0	100.0



- ・4、5、6月を春、7、8、9月を夏、10、11、12月を秋とした
- ・各季節において、ササの占める割合が高く、少ない春においても48.7%、夏と秋には60%を超えた
- ・グラミノイドは、夏に12.0%と急激に割合が減少し、秋には10%を下回った
- ・葉（広葉樹と草本類）は春に5.3%、夏に約3倍になり、秋には最も高い19.4%となった
- ・今年の特徴は、はドングリ類がほとんど検出されなかったことである

\*ここでいう「トウヒ」とはトウヒの葉（完全にトウヒと識別できたもののみ）、「その他針葉樹」とは、針葉樹の葉（厳密に言えばトウヒが含まれている可能性もある）、「樹皮」とは針葉樹と識別される樹皮、「樹皮食い」とは針葉樹、広葉樹の区別ができない樹皮、「木本類樹皮」とは木本類の幹以外の樹皮（枝など）、「葉」とは広葉樹及び草本類（ササ・グラミノイド以外）の葉、「枯葉」とは広葉樹及び草本類（ササ・グラミノイド以外）の枯葉を指す